

令和8年度 第1回 中部地方整備局事業評価監視委員会 再評価（一括審議）案件一覧

本ページの記載内容に誤りが確認されたため、修正した資料については、
「令和8年度 第2回中部地方整備局事業評価監視委員会 開催結果」に掲載しています。

資料6

番号	事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	期間延伸	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	増減額(億円) 上段:増減額 中段:物価上昇増減額 下段:物価上昇以外増減額	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性	事業の投資効率性 上段:前回評価時 下段:現時点		都道府県・政令市 等の意見
1	国道1号 富士由比バイパス	自 静岡県富士市 今井 至 静岡県静岡市 清水区興津東町	S37年度事業化 S38年度用地着手 S38年度工事着手	無	445 503	58(約13%) 58 -	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大き な変化が見られない	用地進捗率:95% 事業進捗率:46% (令和8年 3月末時点) 静岡県富士市今井～静岡県 静岡市清水区興津東町 L=21.4 昭和46年度～平成14年度開 通(4/4)	令和8年度は以下内容を実施 【富士市前田～富士市五貫島】 ・調査推進 測量、道路予備設計、橋梁予備設計、 地質調査、 調査設計(協議用資料作成等)	・3次元モデルを活用し、代表 区間の維持管理等の点検時の 進入路、導線、桁下交通への 影響を確認し、最適な点検方 法を検討し作業時間の短縮、コ スト縮減を図る。 ・3次元モデルを活用し、施工 時のイメージの視覚化・共有化 により対外説明や施工計画等 の作業性が向上し、作業時間 の短縮を図る。	【事業全体】 総便益B:1,902億円 総費用C:1,189億円 B/C=1.6 【事業全体】 総便益B:3,376億円 総費用C:1,591億円 B/C=2.1	【残事業】 総便益B:521億円 総費用C:211億円 B/C=2.5 【残事業】 総便益B:1,061億円 総費用C:286億円 B/C=3.7	継続
・費用便益分析マニュアル改訂に伴い、各便益 の原単位、走行台キロの年次伸び率が変更													
2	国道1号 関バイパス	自 三重県亀山市 太岡寺町 至 三重県亀山市 関町鷺山	H8、H15年度事業化 H12年度用地着手 H14年度工事着手	有	250 277	27(約11%) 27 -	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大き な変化が見られない	用地進捗率:96% 事業進捗率:68% (令和8年 3月末時点)	令和8年度は以下内容を実施 【亀山市太岡寺町～亀山市関町鷺山】 ・調査推進 調査設計(協議用資料作成等)	・今後本格的に設計を実施す る区間において、航空写真測 量による点群データを取得し、 予備設計において3次元モデ ルを作成。	【事業全体】 総便益B:523億円 総費用C:379億円 B/C=1.4 【事業全体】 総便益B:716億円 総費用C:504億円 B/C=1.4	【残事業】 総便益B:176億円 総費用C:88億円 B/C=2.0 【残事業】 総便益B:317億円 総費用C:110億円 B/C=2.9	継続
・費用便益分析マニュアル改訂に伴い、各便益 の原単位、走行台キロの年次伸び率が変更													
3	国道21号 可児御嵩バイパス	自 岐阜県可児郡 御嵩町井尻 至 岐阜県可児市 中恵土	H3年度事業化 H5年度用地着手 H12年度工事着手	有	384 410	26(約7%) 26 -	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大き な変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:81% (令和8年 3月末時点) 岐阜県可児郡御嵩町井尻～ 岐阜県可児市中恵土 L=8.0 平成16年度～平成22年度開 通(2/4) 岐阜県可児郡南山団地入口 ～岐阜県可児郡みたけの森口 L=0.6km 令和3年度開通(4/4) 岐阜県可児市可児御嵩IC東 ～岐阜県可児市瀬田 L=1.3km 平成29年度開通(4/4) 岐阜県可児市上恵土本郷東 ～岐阜県可児市上恵土本郷 西 L=0.8km 令和2年度開通(4/4)	令和8年度は以下内容を実施 【可児郡御嵩町井尻～可児市中恵土】 ・調査推進 調査設計(協議用資料作成等)	・完成4車線に向けた構造物詳 細設計において、3次元モデル 活用により、設計・施工計画の 最適化を図る	【事業全体】 総便益B:1,420億円 総費用C:708億円 B/C=2.0 【事業全体】 総便益B:1,686億円 総費用C:893億円 B/C=1.9	【残事業】 総便益B:133億円 総費用C:83億円 B/C=1.6 【残事業】 総便益B:142億円 総費用C:100億円 B/C=1.4	継続
・費用便益分析マニュアル改訂に伴い、各便益 の原単位、走行台キロの年次伸び率が変更													
4	国道153号 豊田西バイパス	自 愛知県名古屋 市天白区天白町 至 愛知県豊田市 東新町	S42年度事業化 S46年度用地着手 S48年度工事着手	有	316 327	11(約3%) 11 -	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大き な変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:86% (令和8年 3月末時点) 愛知県豊田市東新町～愛知 県名古屋市長区天白町 L=13.3 平成2年度～平成18年度開通 (4/6)	令和8年度は以下内容を実施 【名古屋市長区天白町～豊田市東新町】 ・調査推進 調査設計(協議用資料作成等)	・完成6車線に向けた構造物詳 細設計において、3次元モデル 活用により、設計・施工計画の 最適化を図る	【事業全体】 総便益B:4,286億円 総費用C:1,323億円 B/C=3.2 【事業全体】 総便益B:8,636億円 総費用C:1,680億円 B/C=5.1	【残事業】 総便益B:1,545億円 総費用C:82億円 B/C=18.8 【残事業】 総便益B:1,879億円 総費用C:82億円 B/C=23.0	継続
・費用便益分析マニュアル改訂に伴い、各便益 の原単位、走行台キロの年次伸び率が変更													
5	近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線 (名古屋西～飛島)	自 愛知県名古屋 市中川区島井町 至 愛知県海部郡 飛島村木場1丁目	H21年度事業化 H25年度用地着手 H24年度工事着手	有	2721 2721	-	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大き な変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:99% (令和8年 3月末時点) L=12.2 令和3年度開通(4/4)	令和8年度は以下内容を実施 【名古屋西JCT～飛島JCT】 ・用地買収推進 事業損失補償	-	【事業全体】 総便益B:3,180億円 総費用C:2,817億円 B/C=1.1 【事業全体】 総便益B:4,311億円 総費用C:4,161億円 B/C=1.04	-	継続